

地域で祝う 成香長寿まつり

3月23日、成香自治会が主催する「成香長寿まつり」が、なるか愛郷の家で開かれました。敬老の日となっている9月は、農繁期で忙しいとの理由で、同自治会では、農閑期のこの時期に長寿の祝いを行いました。

当日は、対象となる75歳以上の高齢者や自治会役員など合わせて約50人が参加し、元気なお年寄りを白和えやうま煮、赤飯など女性部の皆さんの手作り料理でもてなしました。

余興として、カラオケやゲーム、ダンスなども行われ、会場には笑顔があふれていました。



長寿を祝い懇親を深める皆さん

「あぶた
あっぺ、
春のうまいもん市」
(とうや湖特産品協議会主催)が、



ホタテの稚貝を袋いっぱい詰めて買い物客

4月8日Aコープとうや湖店駐車場で行われ、春の新鮮な野菜やホタテの稚貝など地場産品を求める買い物客で賑わいました。

お楽しみイベントとしてホタテの稚貝と雪蔵じゃがいもの詰め放題が行われ、ホタテ稚貝詰め放題には、時間前に約60人が並び、用意した約250^{kg}の稚貝が20分で完売。

その他、玉ねぎやトマトなどの旬な野菜やはるさめや納豆などの特産品も多く並べられ、来場者らは市場よりも格安な商品を買って求めていました。

春を味わううまいもん市 新鮮な地場産品を提供

洞 翁湖
観光の幕明けを告げるイベント「湯上りに乾杯！第20回洞



各地の地酒を楽しむ参加者

翁湖温泉銘酒まつり」(洞翁湖銘酒倶楽部主催)が、4月8日洞翁湖温泉のホテルで開かれ、町内はもとより札幌市、室蘭市などから185人の愛飲家らが参加して、地酒、ワイン、カクテルなど100種類以上の銘酒を楽しみました。

今回は、20回の節目として5人の歴代酒王を迎えて、洞翁の水と蔵元の仕込み水との利き水や利き酒などで優勝者を決めるグランドチャンピオン大会を実施。また、20回記念として会場のホテルから平杯が参加者全員に提供されました。

洞翁湖観光の幕明け 20回目を迎えた銘酒まつり

酪農学園大学の新生説明会 洞翁湖でミニ実習

洞 翁湖町と地域総合交流協定を結んでいる酪農学園大学が、4月10日、11日の両日、新生のオリエンテーションを行いました。

参加したのは、同大環境共生学類の新1年生134人を含む総勢約180人。

初日の10日は、酪農学園大学成香教育研究センターで同大の紹介を行い、翌日には洞翁湖万世閣ホテルレイクサイドテラスで野外ミニ実習を実施。

同大大学院生がエゾシカや外来種などの研究テーマ別に8つのブースを作り、新生に紹介していました。



ブースで大学院生の話を聞く1年生

まちのわだい

